



造形作家・石田歩の世界—工作少年の造形力

The World of Ayumu Ishida: Creativity of Handcraft Boy

2013年3月25日(月)→5月6日(月)

京都工芸繊維大学美術工芸資料館
Kyoto Institute of Technology Museum and Archives

石田 歩 (1957年生まれ) は、1991年から「図画工作展」と名づけた不思議な造形作品を次々と発表し、注目を集めてきた造形作家です。

題材として取り上げられているのは、ラジオやカメラ、レーシングカーやトロリーバス、トロッコや機関車、

そして、工場や発電所など、日本の近代をつくりあげてきたものばかりです。

しかも、それらは、石田の眼差しによって抽出化されたものでありどこにも実在しません。

けれども、膨大なデッサンと精密な作り込みによって生み出された独自の作品群は、

いずれも、どこか懐かしく、それでいて強い存在感を醸し出しています。

この展覧会では、現代では失われた人間の無名の営為への敬意の思いが

細部にまで込められた工作少年・石田歩の世界を紹介し、

その造形力の魅力に迫りたいと思います。

トロッコ島 No.7 (1999)

造形作家・石田 歩の世界—工作少年の造形力

The World of Ayumu Ishida: Creativity of Handcraft Boy

2013年3月25日(月)→5月6日(月)

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

Kyoto Institute of Technology Museum and Archives

開館時間:10時→17時(入館は16時30分まで)

休館日:日曜日 *ただし、4月28日(日)から5月6日(月)までの間は開館致します。

入館料:一般200円、大学生150円、高校生以下無料

主催:京都工芸繊維大学美術工芸資料館

◎石田歩在館日4月27日(土) 13:00より

◎ギャラリートーク(石田 歩×松隈 洋) 4月27日(土) 16:00-17:00

□会場・お問合せ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

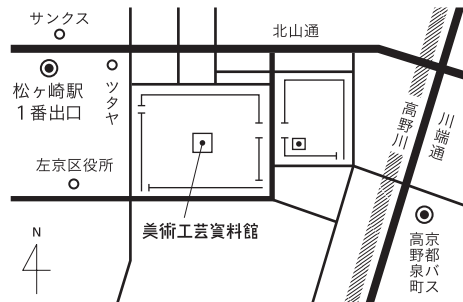
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町

Tel: 075-724-7924

Fax: 075-724-7920

E-mail: siryokan@kit.ac.jp

URL: <http://www.museum.kit.ac.jp/>



▽ アクセス

<地下鉄>

京都市営地下鉄烏丸線 松ヶ崎駅1番出口から
右(東)へ約400m、4つ目の信号を右(南)へ約180m

<バス>

京都バス高野泉町下車、馬橋を渡り左へ約200m